

(別紙様式4)

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
国際情報ビジネス 専門学校	昭和60年 3月16日	校 長 大 森 義 紀	〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-2-5 (電話)028-622-8110			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人 ティビィシー学院	昭和60年 3月16日	理事長 齋 藤 武 士	〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-2-5 (電話)028-622-8110			
目 的	プログラマーとしての基礎能力と、SEとしての知識、技術、そして人間性を向上させることを目的とし、情報処理業界の中核となれる人材を養成する。技術、人間性ともに即戦力となれる人材を養成する。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	工業専門課程	情報処理工学 情報スペシャリス ト(高度専門 士)コース	4年(昼)	4080単位時間 (又は単位)	-	平成21年 文部科学省告示 第5号
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	1718単位時間 (又は単位)	40単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	2322単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	4人	3人	0人	3人		
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日		成績評価	■成績表 (有) 無 ■成績評価の基準・方法について 学期末試験、出席状況、授業態度 確認テストなどの総合評価		
長期休み	■夏 期：7月27日～8月22日 ■冬 期：12月9日～1月16日 ■春 期：2月 2日～3月31日		卒業・進級条件	ア. 指定科目全ての修得 イ. 学年の出席率90%以上 ウ. 卒業基準検定の取得 エ. 学生としてふさわしい生活態度		
生徒指導	■クラス担任制 (有) 無 ■長期欠席者への指導等の対応 面談、保護者への電話連絡		課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動 ■サークル活動 (有) 無		
主な就職先	■主な就職先、業界 ソフトウェア開発会社・システム運用会社 ■就職率100% ■卒業者に占める就職者の割合 80.0% ■その他		主な資格・検定	スキル標準レベル4の国家試験 LINUXレベル2試験 オラクルJavaプログラミングSilver		

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 0名 ■中退率 0 %</p> <p>平成25年4月1日在学者 5名 (平成25年4月入学者を含む)</p> <p>平成26年10月 1日在学者5名 (平成26年3月卒業生を含む)</p> <p>■中途退学の主な理由</p> <p>■中退防止のための取組</p> <p>担任面談、三者面談、進路相談、保護者への状況報告、科目別補講など</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL: http://www.tbc-u.ac.jp/business/</p>

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

専門性に関する動向や地域産業振興の方向性などについて意見交換を行うことで、より実践的な職業教育の質を確保する事を目的とする。意見交換した内容をカリキュラム会議にて精査し、次年度以降の授業実施科目および授業内容の創意工夫等に繋げていく。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年 4月 1日現在

名 前	所 属
大森 義紀	国際情報ビジネス専門学校 校長
三浦 哲夫	国際情報ビジネス専門学校 副校長
大塚 一弘	国際情報ビジネス専門学校 教務部長
山口 美紀子	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
鈴木 修司	国際情報ビジネス専門学校 学科教員
秋山 祐之	国際情報ビジネス専門学校 学科教員
神山 剛宏	株式会社ティビィシィスキャット 部長代理
山田 義治	栃木県情報サービス産業協会 理事

(開催日時)

第1回 平成26年 8月21日 15:00~16:30

第2回 平成26年 9月24日 14:00~15:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

ものづくりに関しての知識・ソフトウェアのオペレーションだけでは、プロとしての制作水準に到達する事が難しい為、より現場に近いスキルアップが期待できる様に、企業の方に現場での状況の話や制作課題を設定して頂く。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
Java プログラミング	プログラミング言語 Java の学習・実習を通しプログラミングに慣れるとともに言語知識を学ぶ。	株式会社ティビィシィスキャット

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

教職員に対して、現在就いている職又は将来就くことが予想される職に係る職務の遂行に必要な知識又は技能等を修得させ、その遂行に必要な教職員の能力及び資質等の向上を図ることを目的とする。

専攻分野における実務に関する研修や、指導力の修得・向上のための研修を教職員の業務経験や能力、担当する授業科目や授業以外の担当業務に応じて実施し、より高度な職務を遂行するために必要な知識を修得させる。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成26年 8月21日現在

名 前	所 属
島田 暢男	寺町自治会 会長
室井 加津枝	みのりの会(PTA) 会長 (保護者代表)
真尾 和明	株式会社マーケットネットワーク 専務取締役 (卒業生代表)
神山 剛宏	株式会社ティビシィスキヤット 部長代理
山田 義治	栃木県情報サービス産業協会 理事
戸川 敏英	株式会社ティビシィスキヤット 課長
村上 幸雄	宇都宮商工会議所 中小企業相談所所長 経営支援部部長
富田 留美子	株式会社IT経営センターとちぎ 主任デザイナー
田中 一弘	一般社団法人日本旅行業協会 関東支部栃木県地区委員会 委員長
村上 敏成	ネットワーク協議会 栃木県支部代表
吉川 成彰	株式会社国際ツーリストサロン 代表取締役
小田島 建夫	栃木県防衛協会 副会長
森 雄二	北関東総合警備保障株式会社 総務部 人事課長
大森 義紀	国際情報ビジネス専門学校 校長
三浦 哲夫	国際情報ビジネス専門学校 副校長
大塚 一弘	国際情報ビジネス専門学校 教務部長
上野 照正	国際情報ビジネス専門学校 教務次長
金田 典幸	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
伊藤 由崇	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
山口 美紀子	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
金子 洋久	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者
三橋 慎一	国際情報ビジネス専門学校 学科責任者

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.tbc-u.ac.jp/information.html>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: <http://www.tbc-u.ac.jp/business/>

授業科目等の概要

(工業専門課程 情報処理学科 情報スペシャリストコース(高度専門士)) 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			コンピュータ概論Ⅰ	コンピュータのハードウェア・ソフトウェアの動作原理を学ぶ。	1前	270		○		
○			プログラミング基礎Ⅰ	プログラミングのための基礎知識を学ぶ。	1通	270		○		
○			アルゴリズム入門Ⅰ	コンピュータ処理の手順、一般的なアルゴリズムを学ぶ。	1通	270		○		
○			ネットワーク概論Ⅰ	ネットワークの基礎理論を学ぶ。	1後	176		○		
○			就職実務Ⅰ	就職活動に必要な、履歴書の書き方。面接指導を行う。	1通	34		○	△	
○			コンピュータ概論Ⅱ	コンピュータのハードウェア・ソフトウェアの動作原理を学ぶ。	2前	100		○		
○			プログラミング基礎Ⅱ	プログラミングのための基礎知識を学ぶ。	2前	100		○		
○			アルゴリズム入門Ⅱ	コンピュータ処理の手順、一般的なアルゴリズムを学ぶ。	2後	100		○		
○			ネットワーク概論Ⅱ	ネットワークの基礎理論を学ぶ。	2後	100		○		

○			就職実務Ⅱ	就職活動に必要な、履歴書の書き方。面接時に必要な知識を学ぶ。	2通	34		○	△	
○			C言語実習Ⅰ	C言語の基礎を学び、プログラムを作成する。	2通	150		△		○
○			J a v a プログラミングⅠ	J a v a 言語の基礎を学び、Java プログラミング検定合格を目指す。	2通	226		△		○
○			ソフトウェア製作	J a v a 言語を使用し、プログラムを設計・製作し作品を作成する。	2後	210				○
○			ネットワーク概論Ⅰ	1,2年 で学んだ基礎をベースにより高度な知識を学ぶ	3前	196		○		
○			就職実務Ⅲ	就職活動に必要な、履歴書の書き方。面接時に必要な知識を学ぶ。	3通	34		○	△	
○			C言語実習Ⅱ	2年 で学んだ基礎をベースに実践的なプログラムを作成する。	3前	100		△		○
○			J a v a プログラミングⅡ	J a v a 言語のオブジェクト指向プログラミングのノウハウを学び、ワンランク上の Java プログラミング検定合格を目指す。	3前	100		△		○
○			ネットワーク構築実習	実機を使用し、ネットワークの構造を学び、Linux 認定資格合格をめざす。	3通	170				○
○			サーバ構築実習	Linux 上で動作するサーバ構築を実施する。	3通	210				○
○			ソリューション研究	Java を利用したオブジェクト指向プログラミングを実施する。	3後	210				○
○			就職実務	就職活動に必要な、履歴書の書き方。面接時に必要な知識を学ぶ。	4通	34		○	△	

○		ネットワーク構築実習	実機を使用し、ネットワークの構造を学び、Linux認定資格合格をめざす。	4前	170					○
○		サーバ構築実習	Linux上で動作するサーバ構築を実施する。	4前	170					○
○		セキュリティ構築実習	セキュリティ実装の基礎を学ぶ。	4前	170					○
○		RDB構築実習	データベースシステム構築を学ぶ。	4通	170					○
○		システムインテグレーション	知識、技術を統合する技術を実習する。	4後	306					○
合計				26科目	4080	単位時間 (単位)		